

第4回 衛星放送のプラットフォームガイドラインに関する委員会 議 事 要 旨

開催日時 2008年10月30日 14:45

開催場所 衛星放送協会会議室

出席者

委員長	鳥居 昭夫	横浜国立大学 経営学部 教授
委員	石岡 克俊	慶應義塾大学 産業研究所 准教授
委員	園田 義忠	衛星放送協会 理事
委員	林 尚樹	衛星放送協会 専務理事
委員	清水 敏邦	スカパーJSAT(株) 執行役員常務 企画管理部門 第2管理本部長
委員	堀 哲朗	スカパーJSAT(株) スカパー事業部門 部門企画部長
事務局	木田 由紀夫	衛星放送協会 広報部会長
	山口 純也	スカパーJSAT(株) スカパー事業部門 部門企画部 マネージャー
	松藤 浩一郎	スカパーJSAT(株) 経営戦略部門 経営企画本部 経営企画部 担当部長 企画チーム長
	鈴木 正市	(株)日本ケーブルテレビジョン 経営企画部長

【資料】

・ 議事次第、席次表	4-5③ プラットフォームガイドライン関連会議体について
4-1 第3回議事要旨	4-5④ プラットフォームガイドライン社内委員会議事録
4-2 第3回議事録	4-6① プラットフォームガイドラインの一部変更について
4-3 スカパー業務情報開示に関するアンケート	4-6② 衛星放送に関するプラットフォーム業務に係る ガイドライン
4-4 「普及促進委員会」開催の状況について	
4-5① ガイドラインの運用状況について	
4-5② 2008年度 事業者連絡会	

1 委員長挨拶

鳥居委員長より「第4回 衛星放送のプラットフォームガイドラインに関する委員会」を開催する宣言があった。

2 申立の有無

事務局から、前回の本委員会から今日に至るまで、特に申立は無かったとの報告がなされた。

3 衛星放送のプラットフォームガイドラインの運用状況について

スカパー！代表委員による説明

(1) ガイドライン運用全般について「資料4-5 ガイドライン運用状況」に則り説明した。

(2) スカパー！JSAT(株)に設置された社内委員会の結果について

資料「第4回プラットフォームガイドライン社内委員会議事録」を基に説明した。

日時：2008年10月29日（水）13：20～14：00

出席者：スカパー！JSAT、スカパー！より

議題1. プラットフォームガイドライン社内委員会等ガイドライン関連会議新体制について

議題2. 「衛星放送のプラットフォームガイドラインに関する委員会」の状況報告

議題3. 「普及促進委員会」の状況報告

議題4. 「経営者連絡会」「事業者連絡会」等の開催状況報告

議題5. 08年度2Qにおける放送事業者関連の状況報告

議題6. ガイドラインの改訂について

- 放送事業者代表委員より「ガイドラインII-1-(1) 役務と提供条件の関係の透明性」の公表内容について、スカパー！がどのように考えているかの、問い合わせがあった。

次回の委員会で、当初定めた開示内容と事実関係を整理した上で、放送事業者代表委員から改めて報告する運びとなった。

- 委員長より、社内委員会の「議題5. 08年度2Qにおける放送事業者関連の状況報告」に於ける「新規参入希望事業者および閉局あるいは営業譲渡を実施あるいは希望する事業者」の局数について質問があった。

閉局3件、営業譲渡3件、新規参入希望は無かった旨、スカパー！より回答があった。

- 委員長より、社内委員会の40分の開催時間と6件の議題の数を照らし合わせて、十分に議論されているのかどうか、スカパー！に対して確認がなされた。スカパー！代表委員より、資料を基に背景や経緯について報告・検討されているとの回答があった。

- 有識者より、事業者連絡会の中の「加入料・基本料の一体化」とは、どのような事なのか、問い合わせがあった。スカパー!代表委員および事務局より、①スカパー!サービスとe2サービスの一体化であること、②趣旨が視聴者サービスの向上であり、放送事業者にとってもメリットとなること、の説明がなされた。

(3) 普及促進委員会の開催状況

資料4-4に則り、事務局より説明した。

4 衛星放送のプラットフォームの一部変更について

資料4-6①と②に則り、スカパー!より説明した。

- 10月1日より社名変更したことと、e2byスカパー!がスカパー!e2にサービス名を変更したことを受けて、プラットフォームを変更した旨の説明があった。
- 放送事業者代表委員から、事業体の変更に伴う文言の一部追加変更について提案があり、今後、検討することとなった。

5 その他

事務局より報告事項（資料4-3）

プラットフォームの情報開示の在り方について、その内容や回数等についてのアンケートを放送事業者に対して実施中。次回の委員会で、情報開示の在り方について議論できるようアンケートの結果を集計し、報告する予定。

以上